

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
 ・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・山梨えるみん認証取得、障害者雇用を率先、福利厚生などあらゆる雇用条件、差別が無い人事評価制度、体制構築に経営者、経営陣が積極的に関与している。					○			○		○						○		
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ハラスメントを禁止する内容を就業規則へ明記している。 ・社員研修eラーニング（Schoo）にてコンプライアンス研修を必修受講している。 ・ハラスメントの相談窓口を社内、社外（弁護士）に設置し、常時掲示板へ掲示している。					○			○									○	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・独自の時間管理システムを構築し、労働時間を把握し、時間効率と労働生産性の向上、業務の改善、業務の自動化を推進しております。 ・星表（多能工）を用いて雇入業務、業務過多にならない体制、対応を行っております。 ・RPAを社内にて作成し、単純事務作業の自動化を進めている。									○									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・日本人社員と同条件の処遇、待遇を行っており、法令に遵守した労働契約を締結している。					○			○		○								
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・安全衛生委員会を月1回実施、産業医による社内巡視を定期的実施し安全、衛生の向上に努めている。 ・毎月労働協会の安全教育関係の各教育の受講を促進している。			○					○										
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・メンタルヘルスチェック実施結果を業務、環境改善へ反映している。 ・半年に1回 全従業員との面談を実施している。 ・社員研修eラーニング（Schoo）にてメンタルヘルス研修を受講			○															
7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・障害者雇用を積極的に実施し、各センター、学校、施設からの研修などの受け入れも実施している。 ・「えるぼし認定」を末年度に申請予定 ・2022年9月1日時点 直接雇用者女性65名、男性55名、障害者雇用8名					○			○		○								
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会				○					○										
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・毎月労働協会主催の各教育、実習受講の促進を行っている。 ・全額会社負担での技能試験、各種資格試験の受験促進を行っている。 ・週1時間 業務として（業務時間内）にて社員研修eラーニング（Schoo）の実施している。				○				○	○									
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・法令を理解し、法令に沿った契約、対応、整備を行っている。								○		○								
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・廃棄物のルール、責任者を明確にし、現状を把握し、廃棄物の適切な処理、削減を行っている。											○	○		○				

